



雲の上にはいつも太陽が輝いている



校長 赤松 弘一

明けぬ夜はない、止まぬ雨はない、そして寒い冬にも必ず終わりがあり、暖かい春がやって来ます。新型コロナウイルスによる、いわゆるコロナ禍もやがて必ず終息するに違いありません。そして子どもたちや先生が再び元気にのびのびと学校生活を送ることができる日が来るのを待ちたいと思います。

年が明けて冬季オリンピック、パラリンピックが開催されました。紛争や対立が絶えない世界の国々が、この平和の祭典によって少しでも和解し、歩み寄ればと思いましたが、ロシアによるウクライナへの武力侵攻という信じがたい事態が起きています。世界秩序を根底から覆す大国の暴挙は、日本にとっても決して他人事ではありません。私たちは正しい情報を基に、平和が保たれるために何が大切なのかを冷静に考えていかねばならないと思います。「明けぬ夜はない」、きっと平和な日が再び来ると信じたいですが、それまでに多くの命が失われることがないことを祈ります。



16日に第40回卒業式が行われました。心を込めた「友～旅立ちの時～」の合唱で感動のフィナーレを飾った3年生は、暖かい春の日差しの中を巣立って行きました。しっかりと会場の準備をしてくれた1,2年生のみなさんに感謝します。

今は、まるで森の中で大きな木が切られた後のように、ぽっかりと学校の中に空間ができたように感じます。今までいろんなことで中心になっていた3年生がいなくなり、ひっそりとした寂しさが学校に

漂っています。これからは在校生の君たちが学校の柱になっていかねばなりません。自分が入学してきたときのことを思い出してください。2年生や3年生がずいぶん大人に見えたのではないのでしょうか。今度は君たちが先輩として見上げられる存在になります。4月に入学してくる1年生に中学校生活のお手本を示してください。新しい生活での不安を和らげてやれる優しい先輩に、そしていろんな行事や部活動で魚住東中学の伝統を共に作っていく、頼れる先輩になってくれることを期待しています。

保護者の皆様、今年度はコロナ禍のため、オープンスクールや学校行事など、来校していただく機会が非常に少なくなりました。来年度は感染を防止しながらも、行事をできる限り正常に戻していくように努力してまいります。また学校評価のアンケートへのご協力ありがとうございました。皆様からは学校へのご意見やご要望、また励ましや感謝のお言葉をいただきました。保護者の皆様の思いを教職員で共有し、来年度の学校運営に生かしてまいります。この1年間誠にありがとうございました。令和4年度もよろしくお願いいたします。